

照明探偵団通信

面出薫/照明デザイン塾

3-day Student Workshop LPA の照明デザインのプロから照明デザインのノウハウを教わる3日間の照明デザ イン入門編のワークショップを開催。23名の大学生が参加し、高密度なワークショ ップとなりました。最初はなかなか打ち解けられなかった学生も街歩きやその後の懇 親会、グループディスカッションなどを通して、親睦を深め、お互いの意見や考え方、 表現の仕方の違いを尊重するようになり、いい関係が築け、実りの多い会となりました。



、インテリア、ランドスケ	ープ、都市環境等を学ぶ	学生にとって 照明デザイ	ンは大切な学習項目です。	
し日本では本格的に照り	デザインを学ぶ機会が	殆どありません。		
ちは照明デザインに興い	*を持つ全国の学生にと	って入門となるような 短	期的な照明整(ワークショップ)を企画 を集中的に学習してみませんか。	しまし
			を乗中的に子自してのよどんか。	
別的に3日間全プログラムへの 10学生はワークショップ終了後	参加です。(部分参加は要相談 に指定されたレポートを提出し	プロックがきます。 - プロックがきます。		
10者には「照明デザイン整3-d	y Workshop 終了証」を授与し	原す。		
	-0.00			
MW CE	6	NR RE	BE R	
*****		00/00/2007/10/00/2017	The second	
2009-02000	SERVICE SPECIES	(1) 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	ライティングブランナーズ	752-7
	1		NESKO DA	
	Tea.	as	los .	
9/17 (±)	245 ぞうエンテーション		-	
W. 1. (12)	12:00 年間講賞・オープニンテレク	7+- EnR	LPAと保護国一文化としての新物	
照明デザイン機論	11.00		1	
+LPAの簡明デザインとは ・コンセプトからディアールまで	12:00 Contrib			
* 0.6mm	13.00 田根デザイン協議 (302 = 4 世代、諸族、都市、Present	(DV) LPARSA 6.+	住宅前机 新市議机とど	
* MERCHAN	14,00			
・飲水販売前収・飲水販売前収	15.00 デスト講演 (30分) /光振布			
*プレゼンテーション	16:00 5/3 ト展末 (50分) /年末春	集の表づくり 高尾書書 元章 (予定) 業務者、日本	市民参加で作られる例づくりの紹介 市内 8 の解説と知らけ	
MANAGEMEN	17:00 市場保健性 研究と役割		LPADAREOUS SERVICE	
新利用的の機器 ・新利用機器とは何か	1800年度のおります。	DME:	UPAPも影響の近い環境を選択する 順度、意光、月島、門前外町、同国、開助川、など	
* 芳香のない街に	19:00			
市民参加の収集づくり保信問用のお課金	2000 参信ごとの指定での企会・版	60 (265)	A 在台中回图1000PS	
	21.00 Group Discussion		Group#TRB#OFEx=	
9/18 (B)	TOTAL TRADES COST		プレゼンテーション事業	
M M Still Strakehop	11:00			
* Group Discussion	12:00 プレゼンテーション等級作業		HANACAR	
* SHE 2 Proposal * Presentation - IEEE	1400		プレゼンアーション作業・発表等級	
* Preparation - Marie	15.00			
	1600 プレゼンテーション		<3.ASG-PPTGS	
	1700 元の英雄名を影響の発表。2	ロボーザル		
	18:00			
	11:00 管理会 () LPA-Counge		環境団の影響機会ドLPA-Lovege	
	20:00		100000000000000000000000000000000000000	
9/19(FI)	1200 物物デザインコンベ出版	EAR.	BRONE	
	11.00 NY ** BANK (MR)			
■照明デザイン短期実習	12.00			
* 3HMCompetition * Presentation - 363F	13.00			
・女真を表+打ち上がParty	14:00 Kunch			
	15.00 プレゼンテーションと講師	田田東・LP4月8日		
	16:00			
	17:00			
	18.00			
	29:00 Farewell Party II Spain Clui	N.Esair	10型の打ち上げ登載会=Spain Club 機能性の影響	
	20:00	William .	株子似の他を	

ワークショップ告知チラシ



LPA の照明デザイナーによるレクチャ

LPA スタジオを使っての開催

念を持っています。とくに照明デザインは現場に いくかにも期待しています。 行って体感したり、観察するのが重要な一歩とな ります。照明デザインの大切さや現場を実際に見 ■ Day 1 照明デザインレクチャーと街歩き ることで得られる感覚を学生に伝えるワークショ ップがどうやったらコロナの中でもできるかを検 イナーによる様々な照明デザインのレクチャーと 討し、9月の連休での開催に漕ぎつけました。

(東悟子)

■ワークショップ主旨

私はかつて東京芸術大学デザイン科、東京大学 建築学科、武蔵野美術大学空間演出デザイン学科、 という大学で照明デザインに関わる授業をそれぞ れ 10 年ほど担当していました。そこには光に対 講師に東洋大学の越智信彰氏と地域力創造デザイ をしました。

私が照明デザインの道に入ったのは偶然なので、義をいただきました。 すが、その道を進んでくると照明デザインという 道と仕事の重要性が段々と分かってきました。そ 分かれて街歩き。探偵団メソッドに則り、光の英 して今、未来の照明デザインを健全に導くための 雄と犯罪者を探します。各班には LPA のスタッ 若者に対する期待が膨らんだのです。

感性と技術を伝授したいと考えました。LPAと て夜の街を歩いたことのなかった学生にとって、

コロナの影響で照明探偵団の活動も制限されて いうプロのデザイナー集団が、ボランティアで学 いますが、それ以上にこども達や学生がその頃に生を指導することに意義を感じます。このワーク しかできない体験を制限されていることに強い懸 ショップを体験した学生がどの様な未来を創って (番出番)

ワークショップ初日は LPA のプロの照明デザ 外部講師2名によるレクチャーを行いました。ま た夜には4班に分かれての街歩きを行いました。

照明デザインのレクチャーは面出の『LPAと 照明探偵団=文化としての照明』を皮切りに、公 共空間の照明デザイン、都市照明、演出照明、ホ テル照明を LPA スタッフがそれぞれ担当。外部 する興味の深度の違いがあって、教え方にも苦労 ンセンター代表理事高尾忠志氏をお招きしそれぞ れ光害と街づくりにおける夜間景観の大切さの講

夜は、銀座・有楽町エリアを中心に4つの班に フがそれぞれ2~3名入り、照度の測り方、写真 私塾は寺子屋のようなものです。私は照明デザ の撮り方、議論のとっかかりのヒントなどを提示 インに対する志の高い学生たちに、高邁な思想と しながら、約90分間の調査。照明に焦点をあて







4 班に分かれて銀座、有楽町、日比谷中心に街歩き



Day 2 班毎に分かれて、前日の街歩きの分析 意見のすり合わせが難航する班も



時間が足りないながらも、充実したパネルが完成

英雄と犯罪者の基準が数値や概念ではっきり判断 できるものではなく、同じものでも一人一人個人 で捉え方が違うことに、戸惑ったり難しく考えて しまったりもしたようです。LPA スタッフがー つの事象をどのように判断するかを明示すること は避け、学生主体の議論をしてもらうことで、自 由に発想を飛ばしてもらうことができたように思 います。私たちも多くの気づきがあり楽しい街歩 きとなりました。

■ Day 2 街歩きの振り返り・プロポーザル制作 2日目は街歩きの分析と照明プロポーザルを2 枚のパネルにまとめる作業を行い、最後は全員の プレゼンテーションを行いました。

まず各班毎に前日の街歩きのレビューを行い、 それぞれの英雄と犯罪者を選出。班全員が納得い くまで議論が行われました。ほとんどの班は意見 がなかなかまとまらず、英雄と犯罪者を決めるの に時間を多く使い、プロポーザルを考える時間が 足りなくなっていました。

プロポーザルの作成では LPA スタッフが光の デザインの表現方法を伝授し、それを手本に作成。 今まで照明プロポーザルを考えたことがない学生 がほとんどでしたが、プレゼンテーションを行う までになんとか漕ぎつけていました。予想を超え る奇抜なプロポーザルは出なかったものの、短時 間で各班の特徴を出した個性的なパネルにまとめ 上げていました。

班後とのプレゼンテーションではパネル 2 枚を 使い、歩いたエリアの英雄と犯罪者の分析とそう 判断した理由の説明、そしてそのエリアに対して の光のプロポーザルを発表しました。

他の班のまとめ方、プロポーザルの提案の仕方 や発表方法を目の当たりにした学生達は、お互い にだいぶ刺激を受けたように感じました。LPA 講師陣からのコメントも受け、何がうまくいった のか、また何が足りなかったのか、各々反省もで き、3日目の個人課題のヒントにもなったように 思います。

プレゼンテーション後は懇親会も開催。1日の 緊張感を開放する時間を設けました。班を超えた 学生同士のコミュニケーションや、他の班の指導 をしている LPA スタッフとの対話の時間を取る ことができ、大盛り上がりの会となりました。

(東悟子)



懇親会の様子





光の表現方法を学習中



2枚のパネルに街歩きの分析とプロポーザルをまとめる



2日目最後は完成したパネルを使ったプレゼンテーション



講師陣による簡単なコメントや講評も



緊張感のあるプレゼンテーション



23 名の学生、12 名のスタッフ、2 名の外部講師が参加しました



思い思いの表現法方法で課題を表現



3日目は個人で課題に取り組む

■ Day 3 個人課題

最終日の3日目は個人課題に取り組んでもらい ました。その日の朝課題が発表され、4時間で回 答を出すという想像力と瞬発力、表現力、プレゼ ンテーション力が問われる課題です。

課題は以下の5つから1つ、自由に選択しても らいました。①桂離宮をあなたの生活空間として 照明デザインせよ②コルビジュェ設計・サヴォア 邸の照明をデザインせよ③浅草(雷門・仲見世・ 伝通院通り)を光で再生せよ④光の茶室をデザイ ンせよ⑤ 2050年の「住宅」 or 「地下空間」 or 「コ ンビニ」の光環境を提案せよ。

課題の①②③は具体的な建築や環境に対する照 明デザインですが、4⑤は自由な発想でのデザイ ンプロポーザルが要求されました。

よーいどんで一斉に始めた個人課題ですが、 その取り組み方は様々。どんどん調べて、どんど ん手を動かす人もいれば、どの課題を選ぶかで長 時間費やす人も。前日に習得した光の表現方法を 個人課題にも活かし、苦労しながらも光の設計に 取り組んでいました。

個人課題の発表では1人4分の持ち時間。 それぞれの個性を活かした興味深いプレゼンテー ションとなりました。個人課題は面出が優秀と判 断したものが表彰され、浅草の光環境をデザイン した学生が最優秀賞となりました。最優秀賞だけ でなく、3日間最後までやり遂げた学生23名に は修了証を授与。最後にデザイン塾の感想や反省

点を全員が述べて会が終了。後には全力でダッシ ュしたような爽快感と疲労感、そして充実感が残 りました。

企画立案からイベント当日まで 2 か月という短 い準備期間でしたが、参加した学生からも所員か らも評価が高いワークショップとなりました。学 生のバックグラウンドがバラエティーに富み、個 性豊かだったことも成功の一因だったように思い

1日目に座学でインプットし、その夜街に出て インプットしたものを実際に見て体感し、そこで 見たものを持ち帰りグループで議論し、改善案を グループで提案。そこまでで得たものを最後は個 人に立ち返り、個人課題を熟考しアウトプットす る。この密度の濃い3日間は、参加学生にとって は効果的だったのではないでしょうか。

レクチャーの時間配分、参加人数や会場レイア ウト等、再考すべき課題も残りましたが、我々ス タッフにとっても、照明デザインをわかり易く解 説できる方法を検討して準備したり、学生と一緒 に街歩きやディスカッションを行うことにより、 学生の視点を知ることができたりと、いい刺激に なりました。

このデザイン塾は今後も LPA の活動としてス タッフが順番に携わり、更に内容の濃いプログラ ムに育てていきたいと感じております。学生団員 の方は是非来年ご参加下さい。 (東悟子)



前日に取得した光の表現を駆使する



3日間最後までやり遂げた学生には終了書を授与



最後に1人1人3日間の感想を延べ、お開きに

【照明探偵団の活動は以下の 21 社にご協賛頂いております。】

ルートロンアスカ株式会社 ウシオライティング株式会社 岩崎電気株式会社 カラーキネティクス・ジャパン株式会社 株式会社ルーメンジャパン 株式会社遠藤照明 パナソニック株式会社 ERCO / ライトアンドリヒト株式会社 大光電機株式会社 株式会社 Modulex スタンレー電気株式会社 コイズミ照明株式会社 株式会社 YAMAGIWA 東芝ライテック株式会社 マーチンプロフェッショナルジャパン株式会社 トキ・コーポレーション株式会社 湘南工作販売株式会社 山田照明株式会社 ルイスポールセン ジャパン株式会社 DN ライティング株式会社 三菱電機照明株式会社



探偵団通信に関してのご意見・ご感想等随時受付中です! お気軽に事務局までご連絡ください。